

# ネブラスカ州：小麦作柄と気象状況

2003年7月29日

2003年7月27日現在：

高温・乾燥気象が続き、平均気温は平年を2～5度F上回った。最高気温は東北地区で93～99度Fであったが、他の地区では101～110度と成った。7月27日に終わる1週間の州平均農作業日数は6.8日（前週：6.9日）であった。

降雨は少なく土壌水分は引き続き下降した。昨年より良好な水準であるが、平年より悪い状態と成った。乾燥・高温気象により冬小麦の収穫作業は大幅に進み、全州で95%の終了となった（昨年：98%、平年：94%）。

7月1日付けUSDAの冬小麦生産量予想では、単位収量が6月1日よそより3.0 bushels/acre増加し、47.0 bushels/acreとなった。昨年の1.47倍である。収穫面積も5万エーカー増加した。

2003年4月1日から7月27日までの降水量（インチ）：

	NW	NC	NE	CEN	EC	SW	SC	SE
Past week	0.68	0.23	0.34	0.29	0.25	0.34	0.27	0.17
Total since 4/1/03	8.74	12.20	13.91	13.58	13.22	11.39	12.70	14.87
Normal	9.84	11.75	13.42	12.71	13.93	11.40	12.45	14.26
Total as % of normal	88%	104%	103%	107%	94%	99%	102%	104%

小麦生育状況：（数値は全圃場に対するパーセント）

	NW	NC	NE	C	EC	SW	SC	SE	State	Week	Year	Ave.
Harvest	-	-	-	-	-	-	-	-	84	47	91	81

Week: last week, Year: last year, Ave.: 5 years average, Turning: Turning color

土壌水分：7月27日現在

Topsoil

	This week	Last week	Last year	5-yr Ave.
Very short (%)	27	19	73	29
Short (%)	44	42	21	30
Adequate (%)	29	39	6	44
Surplus (%)	0	0	0	2

土壌水分：7月27日現在

Subsoil

	This week	Last week	Last year	5-yr Ave.
Very short (%)	27	17	74	27
Short (%)	42	45	23	27
Adequate (%)	31	38	3	46
Surplus (%)	0	0	0	0

次頁に続く：

7月1日付け農務省発表の冬小麦生産量予想：

	Area Harvested 1000 Acres		Yield Bushels/Acre			Production 1000 Bushels	
	2002	2003	2002	2003		2002	2003
				June 1	June 1		
Nebraska	1,520	1,700	32.0	44.0	47.0	48,640	79,900

ネブラスカ州冬小麦作付面積：USDA2003年3月31日発表

	Area Planted 1000 acres			
	2001 Crop	2002 Crop	2003 Crop	2003/2002
Winter wheat	1,750	1,650	1,750	106%

2003年産冬小麦の品種（上位5品種）は、Alliance（196,000エーカー）が昨年に続き第1位にあり、続いてPronghorn（175,000エーカー）、2137（175,000エーカー）、Arapahoe（148,000エーカー）そして5位がBuckskin（125,000エーカー）であった。昨年は215,000エーカー作付けられたArapahoeは2003年では第4位となった。尚、Hard White Wheatの作付けは全体の凡そ2%（2003年産：0.2%）と発表された。

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃：Email [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)